

春の訪れです・・・♪♪。ソメイヨシノは例年より早い開花とのことですが里山の動植物は、例年より少し 遅いぐらい、冬の寒さが厳しかったからでしょうか?これからは暖かい日と寒い日が入り混じりながら、本格 的な春に向かっていきます。

































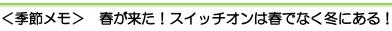












木々が芽吹き、鳥の声が響き、花が咲き、虫たちが活動を始めました。生 き物たちはどのようにして春を知るのでしょうか。

昆虫:変温動物、自分が活動できる温度を起点温度として、その温度の上 昇分を毎日積算して合計が一定の数値になると春を知る・・。

野鳥:恒温動物、日長でつまり昼の時間が長くなると分泌されるホルモン の種類や量が変わって春を知る・・。

植物:日長と気温の変化を感知して春を知る・・。



冬の寒さは必要不可欠

冬を越す昆虫たちはただ寒さに耐えているだけではありません。低温にさ らされることによって、体内での変化が進み、その結果、休眠から目覚め て春を迎えます。ソメイヨシノの花芽も同じですね。「休眠打破」 低温にさ らされることで眠りから目覚め、開花に向かうのです。写真・編集: 晝間